



**The Golf GTI 16V.
The Golf GTI.**





Golf GTI 16V(E-19PL)

この新しい走りのグレードを
また、世界が追い求めるだろう。

Golf GTI 16V

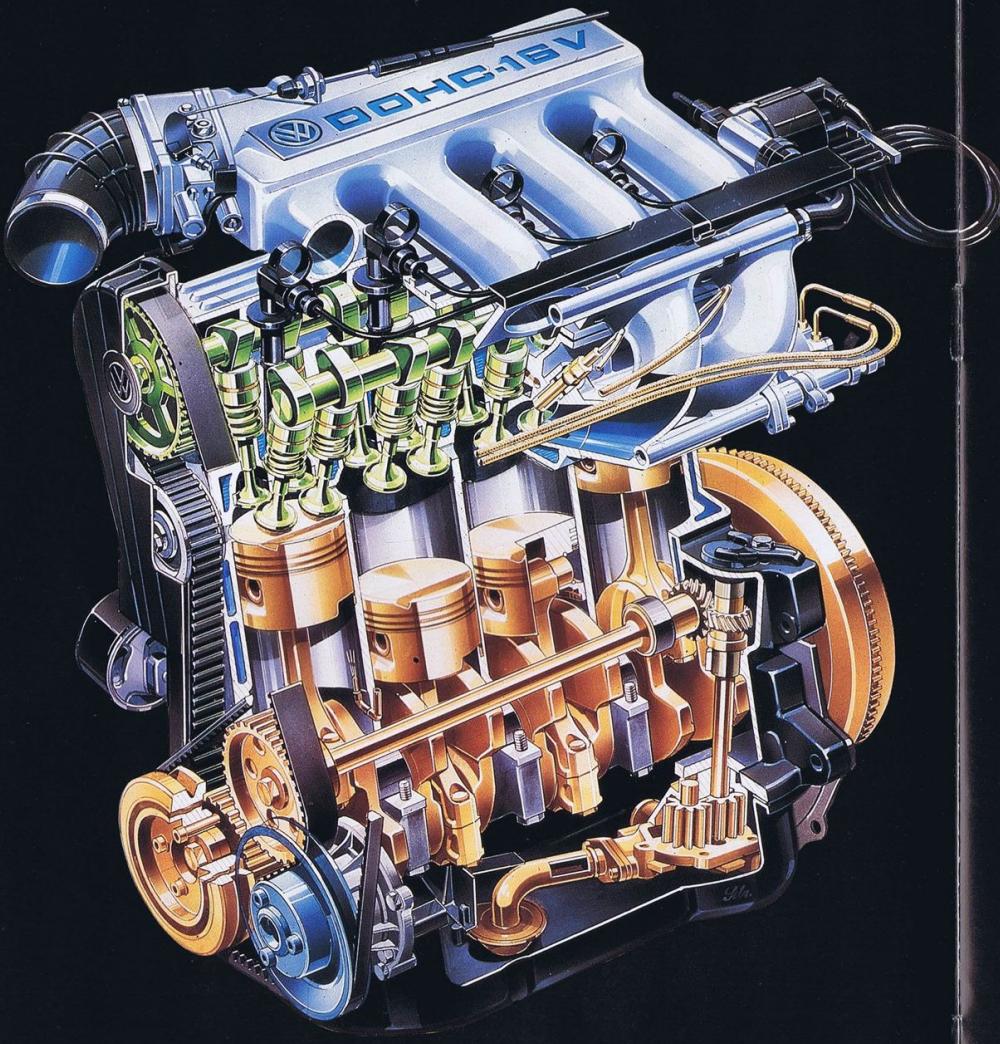
速度無制限のアウトバーン。その高速レースを疾駆する大型のスポーティカーの中でも、堂々と自己主張しながら走り抜けていくGolf GTI 16V。フロントグリルのGTI 16Vのエンブレム以外に、大きさなデコレーションを持たないこのGTI 16Vこそ、最もエキサイ



ティングなGolfと言えるでしょう。フォルクスワーゲン社が、数々のモータースポーツの経験をいかし、スポーティでコンフォタブルに磨きあげ、新しい走りのグレードを、世界のエンジニアたちに提示したGolfがこのGTI 16Vです。このクラスでトップランクの走

行性能はもちろん、快適性、安全性、さらに経済性の高さは、特筆すべきものがあります。すべての面においてまさに、最高のGolf。世界のモータージャーナリストたちの絶賛の声を背景に、いま、新しいスポーティカーの伝説が、走りはじめたのです。

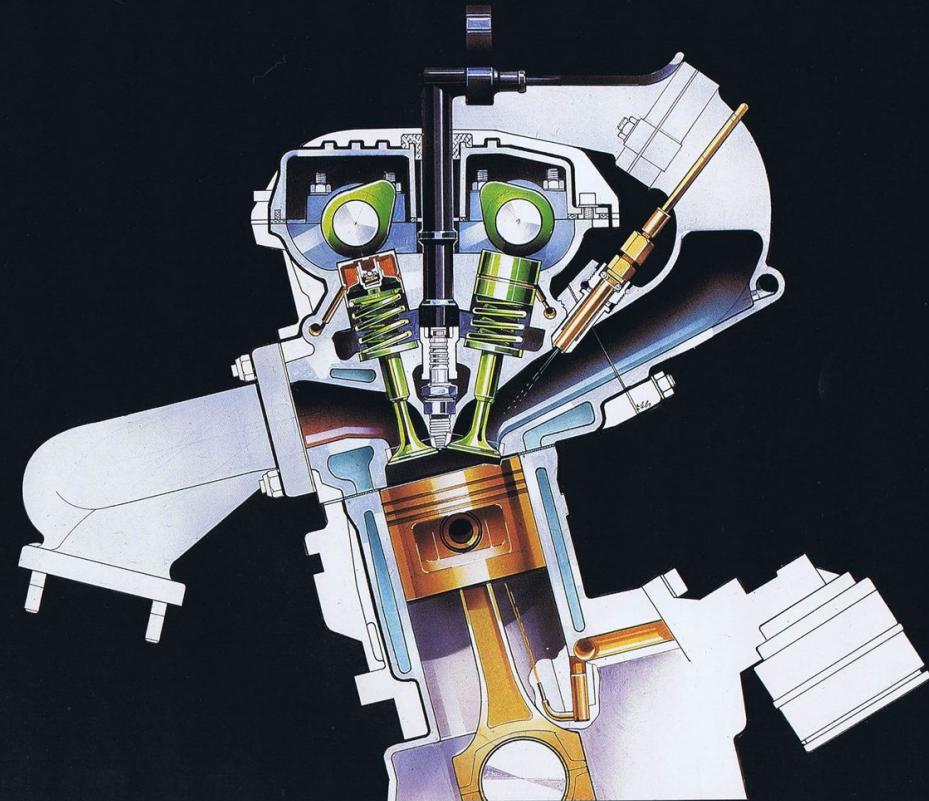
GTI 16Vならではの走りを語る時速260kmまでのスピードメーター



GTI 16Vエンジンの透視図。排気バルブは直立し、吸気バルブは25°傾けられており、コンパクトなシリンダーヘッドを構成している。

VWエンジニアリングの 完成度の高さを証明する 16バルブエンジン。

Golf GTI 16Vの魅力の秘密。それが、このハイテクノロジーを駆使したハイポテンシャルな16バルブエンジンです。直列4気筒DOHC、ボア×ストローク81.0×86.4mmのロングストロークタイプ。総排気量1,780cc最高出力125PS/5,800rpm、最大トルク17.1



kgm/4,250rpm.(DIN)という数字的特性の素晴らしさもさることながら、そのきわだつ個性が、このエンジンの特長と言えるでしょう。まず、何と言つても2,000回転付近から、7,200回転までいっきに、しかもスムーズに吹きあがり、心地よいエキゾーストサウンドを

聞かせてくれること。そして、低中速域での粘り強さと燃費の良さは、まさにVWならではのものです。この高性能、高効率を実現したのが、個性的なヘッド構造。シリンダーに垂直にレイアウトされた排気バルブと、ストレートな吸気ポートを可能にする25°の

狭い角度で組みあわされた吸気バルブの構造は、燃焼室をコンパクトにでき、熱効率をグンと高めています。だから無鉛ハイオクガソリンで10.1という高圧縮比が可能になったのです。そして、各バルブはメンテナンスフリーの油圧ラッシュアジャスター付。燃料供給は電子制御が加えられたKEジェトロニックフルインジェクションでノックセンサーが組みあわせられ、パワーと燃費の両面からの効率の高さをうみ出しています。VWだから成し得たこのエンジンの成功は、テクノロジーだけがないVWらしさの証明と言えるでしょう。



Golf GTI (E-19RD) ●輸入される車両は写真とアロイホイールのデザインが異なります。

走るほどに、乗るほどに、 そのプレステージの高さが胸を打つ。 **Golf GTI**

フロントグリルのGTIのエンブレムを輝かせながら、ヨーロッパ大陸を駆けぬけるGolf GTI。シャンゼリゼのカフェの前で、スタイリッシュなバリジョンと小粋な雰囲気を漂わせるGolf GTI。ふたつのテイストを同時に高いレベルで実現した洗練された個性的



スポーティサルーン、それがGolf GTIです。トルクフルなエンジンと絶妙なバランスにセッティングされたサスペンション、リアなレスポンスのパワーステアリングによってうみ出される小気味良いハンドリング。高いアベレージスピードで走り続けるボテンシャルの高さや、長距離走行も疲れを感じさせない快適さなど、真のグランツーリスモとしての乗る楽しさは、まさにヨーロッパの粹な走りです。感性豊かなヤングアダルトも、マニアックなナイスミドルも、GTIのエンブレムに心ときめくのは、ここにワケがあるのでしょう。

5タイプにトランクスペースが変化する分割式リヤシート



4本スポーク スポーツ ステアリングと機能的に整然とレイアウトされたインストルメントパネル（写真はGTI 16V）



ロック トウ ロック3.1回転のクイックなパワー ステアリング（写真はGTI 16V）

**走りを知りつくし
機能に徹した人間工学の結論が
ここにあります。**



ゴルフボールをデザインしたシフトノブ。



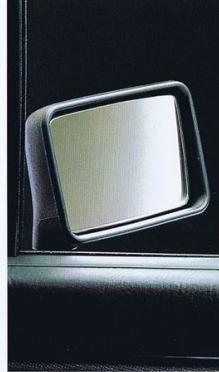
パワー ウィンドー スイッチ（写真はGTI 16V）

さあ、ここが「VW的」スポーティドライビングのためのコクピットです。無意味なオーバーデコレーションを避け、見やすく、操作しやすく、ドライバーの意志に敏感に応えられるようレイアウトされています。手にしつくりとなじむ4本スポークのスポーツステアリングがあり、いつでも

奥には、大きな丸型のスピードメーターとタコメーター。その間にはボタン操作ひとつで時刻、走行時間、走行距離、平均速度、平均燃費、エンジンオイル温度、外気温度の7つの情報がデジタル表示されるマルチファンクションインジケーターがあり、いつでも



7つの情報をデジタル表示するマルチ ファンクション インジケーター



熱線入り電動リモート コントロール ドミラー

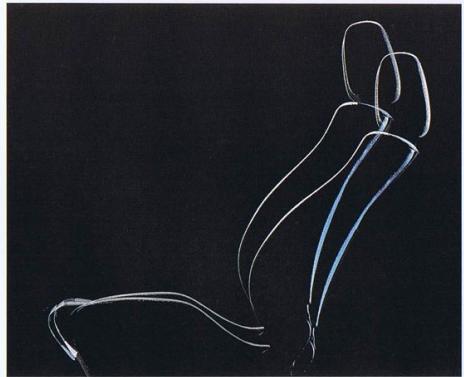


ドアミラー用コントロールスイッチ

あふれたコクピットと言えるでしょう。だから、このコクピットは走りを知りつくした人たちに高い評価を得ているのです。見た瞬間より、乗るほどに走るほどに、その真価がわかつてくるインストルメントパネル。この素晴らしいさはVWならではのものです。



スポーツ性に快適さを兼ねた室内

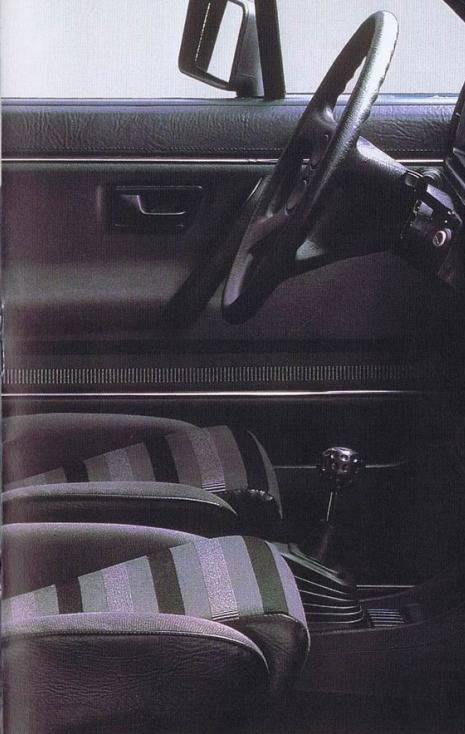


高さ調整の可能なフルリクライニング ドライバーズシート

**まさに、スポーティ&コンフォート。
ドイツ的VW的贅沢さに
あふれた室内です。**



体型を問わずジャストフィットする高さ調整可能な上部ベルトガイド付シートベルト



エアミックススタイルのエア コンディショナー

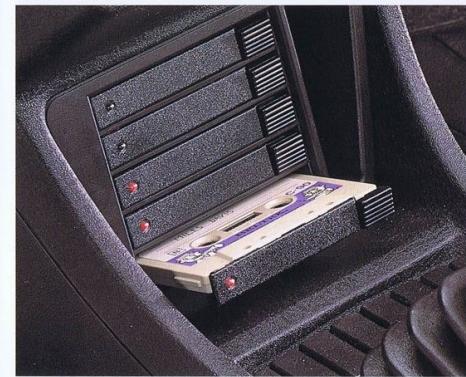


メタル対応 低音、高音調整ノブ付電子同調式AM/FMマルチオートリバースカセットステレオ フェーダー付



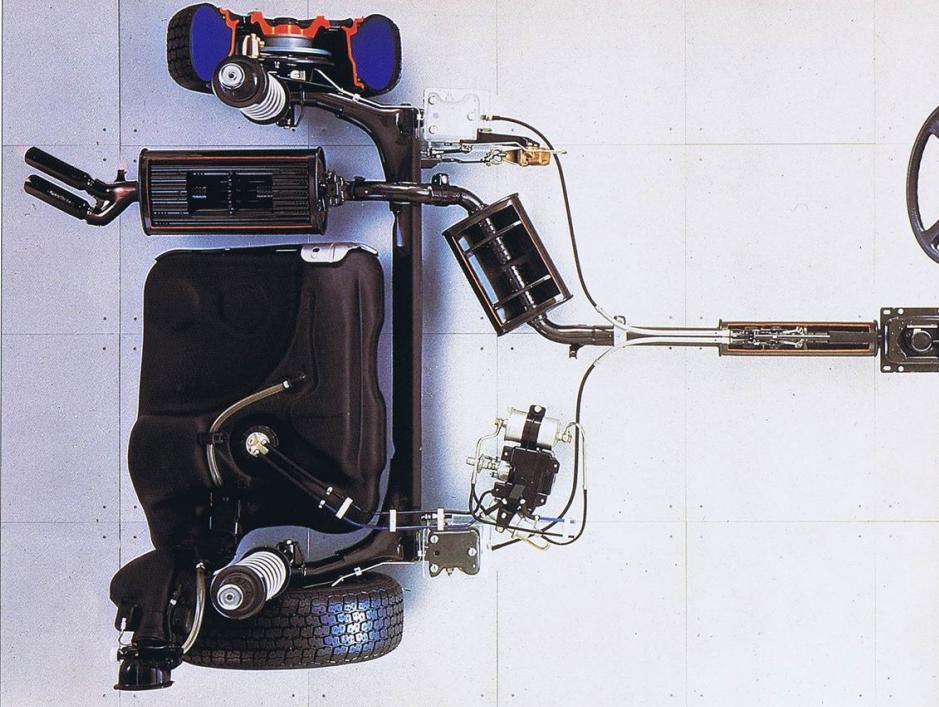
左右に3点式シートベルトを備えたりヤシート(センターベルトは2点式)

それでは、このドライバーズシートに座って、無段階フルリクライニングと高さ調整レバーで最適のシートポジションを決めてください。ステアリングの内部にVW独自の天然繊維の素材を使用していますから通気性が高く、湿度の高い日本では、特にその効果を発揮し、実に快適。ロングドライブも

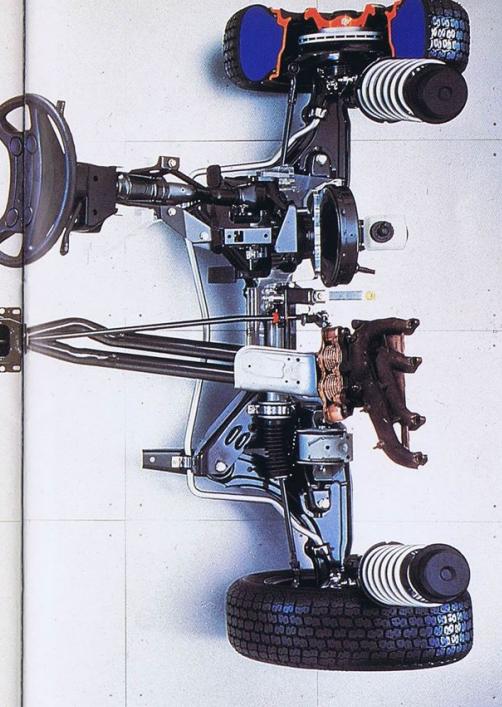


テープの収納がひと目でわかるカセットテープケース(GTI)

疲れ知らずのシートと言われるゆえんです。また、指一本で微妙な温度調整が可能な純正エアコンディショナーは、室内を常にベストな状態に保ち、ドライブを心ゆくまでエンジョイしていただきためのドイツ的VW的贅沢は、やはり、走るための快適さに力を注いだ結果だと言えるでしょう。



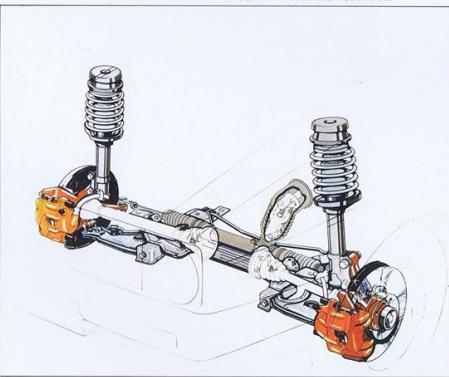
外観からは想像できない長いホイールベースと広いトレッド。(輸入される車両は仕様が異なります。)



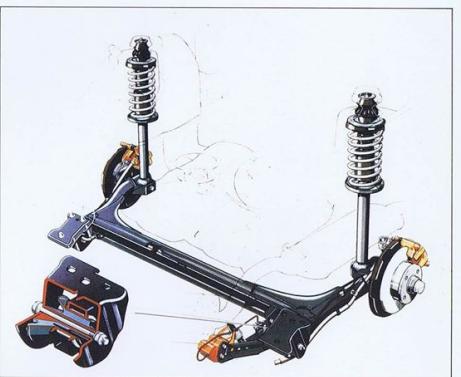
ベンチレーテッドタイプのフロントディスクブレーキ



ソリッドタイプのリヤディスクブレーキ



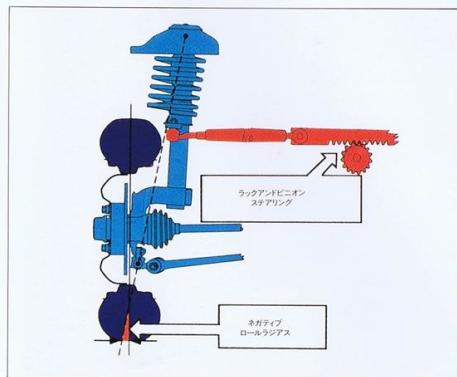
キドニーシェイプラーバーマウントを備えたフロントサスペンション



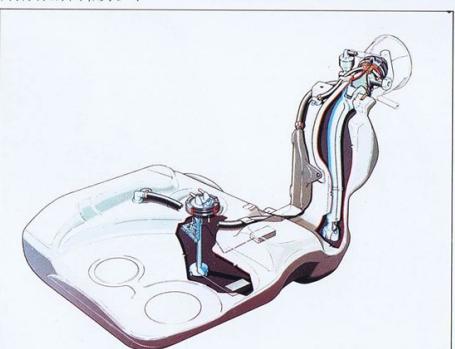
スピライザーバーで強化されたトラックコレクティングマウント付リヤサスペンション

**ほんとうに頼りになる
VWメカニズムがあるからこそ
走りが、さらに輝いてくるのです。**

VW的スポーティードライビングを語る時、このメカニズムの技術的な高さを抜きに語ることはできません。高い走行性能をしっかりと支え、素晴らしい走行安定性をつくり出している、外観からの想像を超える長いホイールベースと広いトレッド。そして、やや硬めのセッティングでありながら、快適でしなやかなロードホールディングをうむサスペンション。フロントは、たくみに行性性能をしっかりと支え、素晴らしいショックを吸収しながら、前輪のより高いロードグリップをうむキドニーシェイプラーバーマウント付ロアーウィッシュボーンを持つマクファーソンストラッ



ダイレクトなレスポンスのラックアンドピニオンステアリングと高い安全性のネガティブステアリングロールラジアス



55L入り合成樹脂燃料タンク

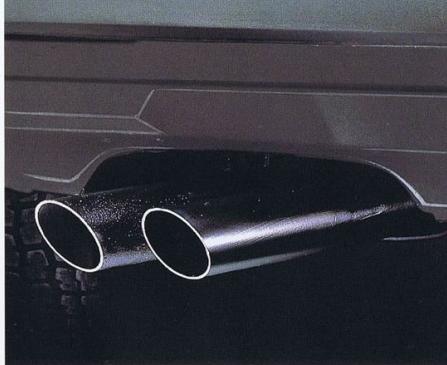
ト。リヤは、VWが特許を持つラックコレクティングマウントを採用したトレーリングアーム。その結果、リヤアクゼルステアを抑え、横方向に強いGがかかる時でも優れたコナーリングを得ることができます。どちらもスタビライザーステアリングシステム。このシステムに

よって、クルマ自身が方向性を安定させます。例えば、万一前輪の片側がバーストしたり、ぬかるみや雪の吹きだまりに入ってしまって、また、片方のブレーキ回路にトラブルが生じても、ハンドルは常に安定し、方向性、制動安定性を保ってくれます。こうした優れたサ

スペンションやブレーキシステムは、VWの長い経験と高い技術の結晶と言えるもの。素晴らしいロードホールディングによる鮮やかな走りや、高い走行安定性、制動安定性が、走りの本場ヨーロッパで絶賛され、厚い信頼を受けているのも、うなづけます。



185/60R14 82Hスチールラジアルタイヤと6Jx14アロイホイール。(GTI 16V)



ツイン エグゾースト テールパイプ



浮き上り防止 フィン付フロント ウィパー

**走りをさらに豪華に
きわだたせてくれる
エクステリア。**



185/60R14 82Hスチールラジアルタイヤと6Jx14アロイホイール。(GTI 16V)



GTI 16V 専用のエレクトロニック アンブリッファ ルーフアンテナ。



熱線入りリヤ ウィンドーと開けつけ式リヤ ウィパー



フロントスポイラー(GTI 16Vはブレーキ冷却エアダクト付き)



スライディングルーフ(オプション)



GTIに標準装備のハロゲンフィラメント

Golf GTI 16V、Golf GTI の外観をご覧ください。まず、Golf GTI 16Vは足まわりに、185/60R14 82Hの高速用スチールラジアルタイヤとエアロデザインの6Jx14のアロイホイール。精悍なフロントビューをつくる大型のフロントspoilerにはフロントディスクブレーキ冷却エアダクトと併せて、リヤアンブリッファ、ヘッドランプ、ドアミラーやドアハンドルなど、車体各部にアロイホイールを採用しています。また、車内では、運転席側のシートベルトにシートヒーター機能が付いています。

諸元表	Golf GTI 16V 2Dr. M/T 左ハンドル	Golf GTI 4Dr. M/T 左ハンドル
●型式	E-19PL型	E-19RD型
●寸法・重量		
全長 mm	3,985	
全幅 mm	1,680	
全高 mm	1,395	1,415
ホイールベース mm	2,475	
トレッド 前/後 mm	1,430/1,425	
最低地上高(空車時) mm	155	175
車両重量 kg	1,020(1,030)スライディングルーフ付	
乗車定員 名	5	
●性能		
最小回転半径 m	5.0	
燃料消費率 (10km走行) (燃費者基準出荷) km/ℓ	8.9	10.8
●燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行には、この条件(気象、道路、運転、整備などの状況)が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なってきます。		
●エンジン		
型式	PL型	RD型
種類	直列4気筒水冷フロントエンジン	
内径×行程 mm	81.0×86.4	
総排気量 cc	1,780	
圧縮比	10.0	
最高出力 (DIN) PS/rpm	125/5,800	105/5,250
最大トルク (DIN) kgm/rpm	17.1/4,250	15.7/3,250
燃料供給装置	機械式燃料噴射装置	
燃料タンク容量 ℥	55	
使用燃料	無鉛ハイオク	無鉛ガソリン
●諸装置		
クラッチ	乾燥単板ダイヤラム式	
トランスミッション	前進5速オールシンクロメッシュ、後退1速	
変速比	第1速 3.455 第2速 2.118 第3速 1.444 第4速 1.129 第5速 0.912 後退 0.894	
最終減速比	3.667	
フロントサスペンション	マクファーソンストラット/スタビライザーバー付	
リヤサスペンション	トレーリングアーム/スタビライザーバー付	
ブレーキ	前/後輪ディスク(フロントベンチレーテッド)	
使用タイヤサイズ	185/60R14 82H	
ホイールサイズ	6Jx14	

●本仕様・標準装備・諸元等は予告なく変更される場合があります。●セナセカ日本に輸入する際は、安全基準とは揉み合せながら、車両の性能を考慮して、車両の構造や設計を改修する場合があります。●車両の構造や設計を改修する場合があります。●車両の構造や設計を改修する場合があります。

いいものだけを世界から

おかげさまで
VW輸入35周年
35

株式会社 ヤナセ横浜支店
VW・Audi ショールーム

横浜市保土ヶ谷区岡沢町132 電240

TEL 045-333-9011

